

第九十回 帝國議會 貴族院

生活保護法案特別委員會議事速記錄第五號

付託議案 ○生活保護法案

昭和二十一年九月三日(火曜日)午前 十時十二分開會

○委員長(男爵高木實重) 是ヨリ開會致シマス、皆様ニ御諮リ致シマス、昨日午後ノ委員會ハ質疑ノ申出ガアリマセヌノデ延會ニナリマシタ、本日若シ質疑ヲサレル方ガアリマスレバ申出テ戴キタイト思ヒマス

○江口文雄君 衆議院ノ方デモ健康保險組合ノコトデハ御質疑ノアツタヤウニ思ヒマス、大體承ツテ居リマスコレドモ、或ハ現在一萬四百トカ云フコトデアリマスガ、非常ニ宜ク行ツテ居ル所モアリマスコレドモ、休眠状態ニナツテ居ル所モナリアル、其ノ理由ガ何處ニアルカト云フコトニ付キマシテ、醫者ノ非協カト云フコトガ第一ニ擧ゲラレテアリマスコレドモ、醫者ノ非協カト云フコトガドウ云フ理由デ非協力ニナルカ、醫者モ矢張り徳義心モアリマスシ、色々人徳モアル御方デアリマスカラ、唯無暗ニ非協カト云フコトデハナカララウト思フ、ソコニハサウ云フ風ナ非協カト態度ニ出ネバナラヌヤウナ突詰メテ理由ガアルノデハナカララウト云フ風ニ考ヘマス、ソレカラ組合員ノ方デハ組合ニ加入サレテ居ッテ、組合費ヲ納メテ居リナガラ健康保險組合ノ診療所ニハ行カナクテ、普通ノ開業醫ノ方ニ行ク云フノガ可ナリアル譯デス、是ハ非常ニ安イカテ普通ノ開業醫ノ方ニハ御氣ノ毒ダカラト云フ心持モアリマスコレドモ、モウ一ツハ何

ト云ヒマスカ、アレハ御醫者ノ方デモ診療シテヤツテモ診療費ノ取立ニ非常ニ手數ガ掛リマシテ、普通ノ患者ナラ即金ヲ納メケレドモ、診療券ヲ持ツテ來タ人ハ二十日モ一箇月モ色々面倒ナ手續ヲシテ、藥價ノ計算ヲ致シマシテ、ソレカラ取ルト云フ風ニナルト、特別ニソレニ關スル事務員ヲ餘計置カナケレバナラヌト云フ風ナ現狀ニモナツテ居リヤウデアリマス、普通ノ患者ノ人モ外ノ御醫者ニ氣ノ毒ニナルト云フ風ナ心持モ非常ニ動イテ居ルト思フ、兩方カラ御醫者サノモ協力シニクイト云フ理由ガアルノデハナイカ、又普通ノ患者モ健康保險組合ノ診療所ニハ診療券ヲ利用シテハドウモ行キニクイト云フ兩方カラ、需要供給ノ兩方カラ、事業ノ運営ガナカクウマク行カナイト云フ風ニ、實際私達ハサウ云フ風ニ感ジマス、其ノ點ヲヨク御調査下サイマシテ、矢張り國營ノ方ガ宜クハナイカ、衆議院デノ御説明ハ豫算ノ關係上一括シテ國營ト云フコトハムヅカシイト云フ御説明デゴザイマスガ、一括シテ出來ナケレバ之ヲ計費的ニ繼續的ニ本年度ハ幾ラ、來年度ハ幾ラト云フ風ニ順次ニ健康保險組合ノ優良ナモノカラ國營ニシテ行クト云フ風ナ手段ヲ御採リニナツタナラバ、サウ大シテ一箇年一時ニ澤山ノ豫算ガ要ル譯デモナイト云フ風ニ考ヘマス、ソレカラモウ一ツ

ニ加入シタナラバ、後ノ残りノ人ハ強制的ニ加入シナケレバナラヌト云フヤウナ法規ガアルカドウカ、ソレハヨク讀ンデナイカラ知リマセヌガ、併シ其ノコトガ實際問題トシテハ非常ニヤ、コソイ問題ニナリマス、三分ノ二カ四分ノ三カソレハヨク知リマセヌガ、加入スル方デハ皆強制加入ノ義務ガアルト云フヤウナコトヲ言フ人モアル、一般ノ人ハソノコトハナイ管、ソレデヤ組合費ハ強制徴收ノ權利ガアルカト云フヤウナコトヲ言フ人モアリマス、カタラヌデモ宜ケレバカタラヌデ置カウト云フ人モアル、意見ガ非常ニ區々デアリマシテ、健康保險組合取扱上非常ニ支障ヲ來シテ居ルコトハ事實デアリマス、カタラヌデ宜イナラカタラヌデ、成ルベク現金デ御醫者ニ掛ツタ方ガ是加減モ宜カカウト言フ人モアル、片方デハ、イヤソレハカタラナケレバナラヌ義務ガアル、組合費ハ強制的ニ徴收スル權利ガアルト云フヤウナ話モ出テ居ルシ、ドツチガ本當カヨク分ラナイ、其ノ邊運営上各町村デハ非常ニ支障ヲ來シテハ居ラナイカト考ヘマス、其ノ點御示シ願ヒタイト思ヒマス

○政府委員(高橋嘉喜) 突然ノ御質問デゴザイマシテ、是ハ保險局長ノ所管ニナツテ居リマスノデ、私カラ申上ゲルノハ如何カト思ヒマスガ、開闢ツテ居ル程度デ御許ヲ戴ケマスレバ、チヨット申上ゲサセテ戴キタイト思ヒマス、此ノ國民保健ノ問題ハ衆議院デモ色々委員會デ議論ガアツタノデアリマスガ、實ハ不振ナ組合ガ全國的ニ見レ

バ相當アルノハ事實ノヤウデアリマス、此ノ組合員ハ、或ハ開闢ツテ居ルコトヲ恐レルノデアリマスガ、一口ニ申シマスレバ普及ヲ急ニ致シマシタノデ、色々組合ノ素地ガ出來テ居ラナイ所ニ組合ノ格好ヲ作ツタト云フヤウナコトガ、根本ノ原因デヤナイカト思フノデアリマス、言葉ヲ換ヘテ申シマスレバ、健康保險ノ趣旨ガ十分組合員ノ中ニ徹底シテ居ラズニ、頭カラ格好ヲ作ツテ行クト云フヤウナコトカラ、出來テハ、見タガ具ハガ惡クナツタト云フヤウナコトガ根本ダラウト思ヒマス、其ノ後ニ於キマシテハ一般ノ中デ醫療費ノ負擔等ニモ餘リ困ラナイ階級モ出來タト云フノデ、或ハ又藥價ガ非常ニ上ツタリ、或ハ改正シタリ、或ハ人件費ガ掛ツタト云フヤウナコトデ、經營上成立チニクイト云フヤウナコトガ相當アルヤウニ聞イテ居リマス、是デハイケナイト云フヤウナコトデ、大臣首メ關係當局カラ大藏省ニモ御願ヒ致シマシテ、若干國庫ノ方カラ補助ヲ出スト云フヤウナコトデ、今具體的ニ大藏當局ト折衝シテ居ルヤウニ聞イテ居リマス、之ヲヤリマシテ、出來ルデケ成立チ得ル組合ニ付キマシテハ助成ヲシテ參リマシテ、息ヲ吹返ヘシテカラ再ビ活動状態ニ入ラスト云フヤウニシタイ、良イモノト惡イモノヲ區別致シマシテ、良イモノハ助成シテ成立ツテ行クヤウニシタイ方針デ進ンデ居ルヤウニ聞イテ居リマス、國營ト云フヤウナ問題ニ付キマシテハ、チヨット私カラ申上ゲルノハ如何カト思ヒマスノ

デ、差控ヘサシテ戴キタイト思ヒマス、ソレカラ法律ガ手許ニアリマセヌノデ、能ク分ラヌノデスガ、町村民ノ三分ノ一カト思フノデアリマスガ、或ハ三分ノ二デスカ、此處ハチヨット分リマセヌガ、或一定ノ數ガ國民健康保險ヲ作リタイト云フコトガアリマスレバ、是ハ強制的ニ組合員ニ加入サセルト云フ規定ハアルノデアリマス、併シ組合員ニ一週掛ツタカラモウドウシテモ國民健康保險デ掛ラナケレバナラナイト云フヤウナ法律上ノ義務ハ當然出來テ來ナイダラウト思ヒマス、斯カル場合ニハ組合費費用ヲ一部負擔スルト云フ結果ガ出テ來ルノデアリマシテ、組合員ニナツタラ當然外ノ醫者ニ掛ツテハナラナイ、組合員ナルガ故ニ醫者ニ掛ラナケレバナラヌト云フ義務ハ國民健康保險法カラハ出テ來ナイヤウニ存ジテ居リマス、尙一應開闢ツテ居ル程度ヲ申上ゲマシタノデ、間違ツテ居リマシタナラバ後ノ機會ニ訂正サセテ戴キタイト思ヒマス、ホンノアヤフヤナコトヲ申上ゲテ恐レ入りマスガ、間違ツテ居リマシタラ訂正致シマス、必要デゴザイマスレバ保險局長ノ出席ヲ是カラ要求致シマシテ、保險局長カラ詳シク申上ゲルコトニ致シタイト思ヒマス

モ、健康保險組合ノ組合員ハ其ノ町村ト云フカ市ト云フカ、ドチラデモ宜イガ、其ノ三分ノ二以上ノ人ガ組合

ニ加入シタナラバ、後ノ残りノ人ハ強制的ニ加入シナケレバナラヌト云フヤウナ法規ガアルカドウカ、ソレハヨク讀ンデナイカラ知リマセヌガ、併シ其ノコトガ實際問題トシテハ非常ニヤ、コソイ問題ニナリマス、三分ノ二カ四分ノ三カソレハヨク知リマセヌガ、加入スル方デハ皆強制加入ノ義務ガアルト云フヤウナコトヲ言フ人モアル、一般ノ人ハソノコトハナイ管、ソレデヤ組合費ハ強制徴收ノ權利ガアルカト云フヤウナコトヲ言フ人モアリマス、カタラヌデモ宜ケレバカタラヌデ置カウト云フ人モアル、意見ガ非常ニ區々デアリマシテ、健康保險組合取扱上非常ニ支障ヲ來シテ居ルコトハ事實デアリマス、カタラヌデ宜イナラカタラヌデ、成ルベク現金デ御醫者ニ掛ツタ方ガ是加減モ宜カカウト言フ人モアル、片方デハ、イヤソレハカタラナケレバナラヌ義務ガアル、組合費ハ強制的ニ徴收スル權利ガアルト云フヤウナ話モ出テ居ルシ、ドツチガ本當カヨク分ラナイ、其ノ邊運営上各町村デハ非常ニ支障ヲ來シテハ居ラナイカト考ヘマス、其ノ點御示シ願ヒタイト思ヒマス

○政府委員(高橋嘉喜) 突然ノ御質問デゴザイマシテ、是ハ保險局長ノ所管ニナツテ居リマスノデ、私カラ申上ゲルノハ如何カト思ヒマスガ、開闢ツテ居ル程度デ御許ヲ戴ケマスレバ、チヨット申上ゲサセテ戴キタイト思ヒマス、此ノ國民保健ノ問題ハ衆議院デモ色々委員會デ議論ガアツタノデアリマスガ、實ハ不振ナ組合ガ全國的ニ見レ

○江口文雄君 御尋ネ致シタイノハ、今ノ最後ノ小サイ點デゴザイマスガ、三分ノ二町村民ノ同意ガアレバ、殘餘ノ人ハ強制加入ノ義務ガアルカラ、從ツテ組合費ニ對シテハソレハ強制徴收デスカ、其ノ權利ガアルカト云フコトデゴ

ザイマス、其ノ點ガ非常ニ町々、村々
デ、カタツテモカタラスデモ宜イモノ
ナラバカタラスデ、成ルベク現金デ普
通ノ醫者ニ行カウ、カタラニヤナラヌ
モノナラバ、仕方ガナイ、ソレデ組合
ニ一編入ツテカラ後ノ醫者ニ掛カル掛
カラヌハ別問題デアリマスカラ、其ノ
點ガハツキリシテ戴ケバ非常ニ運営ガ
宜シカラウト思ヒマス

○政府委員(葛西嘉資君) 只今法律ヲ
持ツテ參リマシテ調ベマシテカラ御答
サセテ戴キタイト思ヒマス
○木内四郎君 生活保護ニ關シマシテ
ハ本法ノ規定ニ依リマシテ、政府自ラ
之ヲ行ハシムルト云フコトハ勿論デア
リマスケレドモ、同時ニ社會事業家或
ハ社會事業團體ト云フヤウナモノヲ活
用シテ行カレルコトモ必要デハナイカ
ト思フノデアリマス、參考ニ戴キマシ
タ此ノ二十六表ニ掲ゲテゴザイマス、
社會事業團體其ノ他最近海外同胞救護
關係ノ色々團體ナドが出来テ、居リマ
ス、サウ云フモノヲ色々活用シテ行カレ
ルコトガ最も必要且效果的デハナイカ
ト思フノデアリマスガ、斯ウ云フ團體
ニ於キマシテハ其ノ資金ノ調達上、最
近時局ニ鑑ミマシテ密附金ヲ集メルト
云フコトハ非常ニ困難デアリマス、サ
ウシマスト此ノ二十六表ニモアリマス
ヤウニ、各團體ハ相當多額ノ資金ヲ今
年度ニ於キマシテ使フヤウニナツテ居
リマス、此ノ儘ニシテ置キマスト、社
會事業團體ノ資金ト云フモノハ枯渇ス
ル、財政上非常ニ困難ニナリハシナイカ
ト思ヒマス、斯ウ云フ點ニ關聯シマシ
テ、此ノ新憲法ノ八十五條ノ關係ハ一
體トシテナコトニナルノデアリマセウ
カ、公ノ支配ニ屬スル團體トシテ之ニ
對シマシテモ政府ガ財政的ノ援助ヲ爲

シ得ルモノデアリマセウカ、或ハ之ニ
對シテハナカク、財政的ノ援助ハ困難
ナモノデアリマセウカ、サウ云フ點モ
伺ツテ見タイト思ヒマス、例ヘバ此ノ
二十六表ノ中ニアリマス同胞援護ノ如
キモノハ、アノ八十五條ノ規定ニ依リ
マシテ一般ノ國庫ノ補助ヲ受ケルデ
云フコトハ斷シテ居ルノコトデアル
リマス、サウシマスト本年度ダケハ從
來ノ財源ニ依ツテ何トカ出来マシテ
モ、來年度以降ハドウナツテ行カカ、
非常ニ心配ダト云フヤウナコトヲ關係
ノ人々ガ言ツテ居ルノデス、實際ソソ
ナヤウナ状態ニナツテ居ルノデアリマ
セウカ、此ノ同胞援護會ナドハ政府ニ
於ケレマシテモ夙ニ其ノ必要ガコトヲ
認メマシテ、關係方面ノ了解モ得ラレ
テ、サウシテ之ヲ設ケラレタヤウニ承
ツテ居ルノデアリマス、ソレデモ尙國
庫ノ包括的ノ補助ハ受ケルコトハ出来
ナイノデアリマセウカ、ドウデアリマ
セウカ、若シ包括的ノ補助ヲ得ルコト
ガ出来ナイニ致シマシテモ、此ノ生活
保護法關係ノ事業ヲ營ミマスレバ、其
ノ限度ニ於テ國庫ノ補助ヲ得ルコトモ
出来ルヤウニ思フノデアリマスガ、假
ニ包括的ノ補助ヲ與フルコトガアノ八
十五條トノ關係上出来ナイニ致シマシ
テモ、本法ノ適用上成ルベク廣ク解釋
シテ戴キマシテ、斯ウ云フ事業ヲ生カ
シテ行カレルヤウニシテ戴イタラドウ
カ思フノデスガ、其ノ點ニ付キマシテ
ドシナヤウナ風ニ御考ニナツテ居ラレ
マセウカ、ソレカラ尙之ニ關聯シマシ
テ聞ク所ニ依リマスレバ、此ノ同胞援
護會ノ外ニ補導協會ト云フヤウナモノ
ガ設ケラレテ、斯ウ云フ團體ニ對シテ
ハ國庫ノ方カラモ相當ノ補助ヲ御出シ
ニナルト云フ御話モ聞イテ居ルノデス

ガ、若シ斯ウ云フモノニ出シ得ルナラ
バ、其ノ他ノモノニ付テモ補助金ヲ出
シテ戴イテモ差支ナイノデアリナイカト
思フノデスガ、其ノ點ハ八十五條トノ關
係ハドシナヤウナ風ニナツテ居ルノデ
ゴザイマスカ、此ノ補導協會ダケガ例
外ニ何カサレ特別ノ理由ガアルノデ
アリマセウカ、或ハ若シサウ云フモノ
ヲ設ケルトスルナラバ、其ノ他ノモノ
ニ付キマシテモ出来ルダケ例外ト言ツ
テハオカシイデスガ、出來ルダケ廣ク
法律ヲ解釋シテ戴イテ、國庫ノ補助モ
必要ナモノハ出シテ戴ケルナラバ、社
會事業團體ヲ活用シテ行カレル爲ニ、
又斯ウ云フ事業ヲ發展サシテ行ク上ニ
於キマシテ非常ニ宜イノデアリナイカト
思フノデアリマスガ、サウ云フ點ニ付
キマシテ政府ノ御所見ヲ伺ヒタイト思
ヒマス

○政府委員(葛西嘉資君) 御答(中上
ゲマス、社會事業家或ハ社會事業團體
ヲ今後ト雖モ活用シテ參ラナケレバナ
ラヌ必要ノアリマスコトハ御述ベ戴キ
マシタ通りニ考ヘテ居リマス、新憲法
案ノ八十五條トノ關係ニ付テ、御質問
デゴザイマシタガ、是ハ此ノ生活保護
法ニアリマス保護施設ノ規定ノ中ニモ
アリマスルヤウニ、特別ノ監督ノ規定
ガアリマスルノデ、國ノ支配ニ屬スル
モノト云フ風ニ解釋ガ出來ルト考ヘテ
居ルノデアリマス、從ヒマシテ此ノ
保護施設ニ付キマシテハ公ノ金ヲ出ス
コトハ差支ナイモノダト云フ風ニ考ヘ
テ居リマス、ソレカラ一般ノ此ノ保護
施設ニナラナイ施設、社會施設デアリ
マスガ、是モ御承知ノヤウニ、社會事
業法ト云フ法律ガアリマシテ、此ノ生
活保護法ノヤウニ嚴重ノ監督デアアリ
マセウケレドモ、一應國ノ、地方長官

デアリマスカノ監督ガ規定シテアリマ
スモノデスカヲ、是モ亦矢張り國ノ支
配ニ屬スルモノダト云フ風ニ解釋シ
マシテ、社會事業法ニ基キ補助金モ出
シ得ルト云フ風ニ考ヘテ居リマス、從
ヒマシテ、此ノ生活保護法デハ施設ヲ
作リマス場合ニ、國ノ二分、一ノ補
助、都道府縣ノ四分、一ノ補助、デス
カラ設置者ガ四分、一負擔スレバ後ノ
四分ノ三ハ全部公費ヲ負擔シテ、サウ
シテ施設ガ出來ルト云フヤウナコトニ
相成ツテ居リマス、ソレカラ此ノ生活
保護法デアリマスヤウニ、保護ノ委託
ヲ致シマスレバ、此ノ委託ノ費用ト云
フモノガ、全部出シ得ル譯デアリマス
デアリマセウケ、此處ニモアリマス施
設ノ事務費ト云フヤウナモノモ今回出
シ得ルコトニナツテ居リマシテ、電燈
トカ、或ハ其ノ他ノ消耗費、ソレカラ人
件費、若干ノソレ等ノ御世話ヲ戴キマ
ス人件費等ニ付キマシテモ、此ノ法律
ニ依リマシテ、施設事務費トシテ金ガ
出シ得ル、是ハ憲法ニモ差支アリマセ
ウシ、又出シ得ルコトデ、是デ出シテ
行ク、是ハ被保護者一人當リ延ベニ致
シマシテ、一圓三十三錢ト云フヤウニ
基準デ、病院、診療所、輕費ノ病院、或
ハ無料ノ診療所等ニ於キマシテハ、延
ベ人員、外來ノ者モ含メマシテ計算ラ
ウニシテ此ノ保護法ノ施設ニ對シマシ
テハ、相當ノ公費ガ出ルヤウナコトニ
相成ツテ居リマス、ソレカラ本法ニ依
ラナイ社會事業法ノ一般ノ施設ニ付キ
マシテモ、先刻申上ゲマシタヤウニ國
家トシテ出シ得ル建前デアアルノデス
ガ、是ハ聯合軍司令部ノ方ノ其ノ他ノ
指令等ニ依リマシテ、何ト申シマスカ

攔ミ金ヲ幾ラト云フヤウナ補助ト云ヒ
マスカ、從來ノヤウニ或社會施設ガ非
常ニ事業ヲヤツテ居ツテ吳レタ、是ハ
非常ニ好イカラシテ、此ノ事業ヲ助成
ノ趣旨デ三百圓ナラ三百圓、五百圓ナ
ラ五百圓出スト云フヤウナヤリ方ニ付
テハ、是ハ憲法ト別ニ、又聯合軍ノ方デ
相當ノ指令ニ基キ監督ヲシテ居ル譯デ
ゴザイマシテ、攔ミ金ヲ幾ラト云フヤ
ウナ補助ハ今ノ所チヨツト許サレナイ
ヤウナ状態ニナツテ居リマス、從ヒマ
シテ或特定ノモノニ斯ウ云フ仕事ヲ委
託スルヤウナ形ニ於テ幾ラ國カラ金ヲ
出スト云フヤウナコトナラバ、差支ナ
イ、斯ウ云フヤウナ風ニナツテ居リマ
ス、從ヒマシテ社會事業法等ノ補助ニ
付キマシテモ、今後サウ云フ風ニ從來
トヤリ替ヘラシテ行カナケレバナラ
イト云フヤウニ考ヘテ居リマス、サウ
致シマスレバ聯合軍ノ方モ差支ナイ見
込デアリマスルシ、憲法ノ關係ハ先
程申上ゲタヤウニ毛頭差支ナイコト
ニ相成ツテ居リマス、ソレカラ同胞援
護會ノ點デゴザイマスガ、御指摘ノヤ
ウニ此ノ設立ニ付キマシテハ聯合軍司
司令部トモ打合セラ致シマシテ、設立ラ
シタ團體デアリマス、併シナガラ只今
申上ゲマシタヤウニ、包括的ノ攔ミ金
デ幾ラト云フヤウナ補助ハ是ハチヨツ
ト出来ナイヤウナ状態デアリマス、
唯現在デモヤツテ居ルノデアリマス
ガ、母子寮デアリマストカ、或ハ其ノ
他ノ色々ナ委託ノ事業ヲ致シマスレ
バ、其ノ委託ニ付キマシテハ國家ノ公
費ヲ出スコトハ差支ナイコトニナツテ
居リマス、現在モ相當母子寮デアリマ
ストカ、或ハ援養ノ施設デアリマス
カ、或ハ引揚民ノ收容所ト云フヤウナ
モノヲ、同胞援護會デモ計畫シテ居リ

マセウケレドモ、一應國ノ、地方長官
マセウケレドモ、一應國ノ、地方長官

マセウケレドモ、一應國ノ、地方長官

マセウケレドモ、一應國ノ、地方長官

マセウケレドモ、一應國ノ、地方長官

マスガ、是等ノモノニ付キマシテハ、
經營ヲ出シテ一向差支ナイト云フヤウ
ナコトデゴザイマス、同胞援護會ノ財
源ガ非常ニ苦シクナツテ居リマス點ハ
只今木内委員ノ御述べノ通りデゴザイ
マスガ、他ノ事業、出來ルダケノモノ
ヲ國ノ方カラ同胞援護會ヲシテヤラス
コトガ出來マセウト云フヤウナモノニ
付キマシテハ、區別ヲ致シマシテ、中
央地方ノ同胞援護會ニ此ノ仕事ヲ委託
スルヤウナ形デアリマスレバ、國ノ費
用モ出シ得ルノデアルト云フ風ニ考ヘ
テ居リマス、ソレカラ同胞援護會ト、
先般厚生省ノ外郎團體トシテ出來マシ
ク職業補導協會ト比較シテノ御質問デ
ゴザイマシタガ、憲法案ノ八十五條
ニモゴザイマスヤウニ、宗教、慈善、
教育ト云フコトニナツテ居リマシテ、
恐ラク職業補導協會ノ方ハ之ニ屬サナ
イト云フヤウナコトデ、監督カ割合ニ
緩イノデハナイカ、緩イト申シマス
大變下ウカト思ヒマスガ、慈善ノ方ハ
兎角何ト云ヒマスカ、人ニ金錢其ノ他
ノ物品ヲ給與スルコトニ依リマシテ、
弊害ヲ恐レ、バ、非常ニ或ハマア精神
的ニ、或ハ宗教的ニ何ト云ヒマスカ、
相當ナ影響ヲ與ヘルモノデアリマスカ
ラシテ、ソコヲ所カラ慈善事業ト云
フモノニ對シテ特別ノ配慮ガ爲サレテ
居ルモノデアルト云フ風ニ考ヘルノデ
アリマス、同胞援護會ノ方ハ、斯様ナ
意味デ可ナリ從來ノ補助金ヲ出シヤウ
ナヤリ方トハ、變ツタヤリ方ヲシナケ
レバ、現在ノ狀態デハ許サレナイト云
フヤウナ狀態ニナツテ居ルノデゴザイ
マス

ハ御満足デハナイヤウデゴザイマス
ガ、宜シウゴザイマスカ
○江口文雄君 サウデスカ、後デ宜シ
ウゴザイマス、後デ又御尋ね致シマス
○委員長(高木喜寬君) 他ニ御質疑ハ
ゴザイマセヌカ
○子爵福原政春君 本法案ニ付キマシ
テ色々御話ヲ承リマシテ、大體了承致
シマシタノデアリマスガ、今迄ノ御話
ヲ承リマシテ、何ト申シマスカ、若干
明瞭ノ缺ク所ヲ念ノ爲ニ伺ハセテ戴キ
タイト思ヒマス、一番最初ニ社會局長
カラ御説明ガアリマシタ時ニ、實ハ此
ノ第十一條ノ生活扶助、醫療、助産ト
云フ所ノ經費ノ配分デアリマスガ、大
體生活扶助ヲ二十二億位、生業扶助ヲ
三千六百萬位ニ豫定シテ居ルト云フ
御話デアッタノデアリマスガ、今迄ノ
色々御話ニ依リマシテモ、何トカ本
當ニ最低ノ生活ダケケルト云フヤウナ
人間ノ長イ間止メテ置クト云フコト
ハ、出來ルダケ之ヲ短縮間内ニ、出來
レバサウ云フコトノナイヤウニスルノ
ガ理想デアリマスガ、サウトスレバ成
ルベク短期ニ止メルベキデ、出來ルダ
ケ彼等ニ勤勞ノ途ヲ拓イテヤルト云フ
コトガ大切ダト思ヒマスノデ、是非此
ノ生活扶助ト云フヤウナ積極的ノ使途
ハ成ルベク之ヲ最小限ニ止メテ戴キマ
シテ、サウシテ生業扶助ト云フヤウニ
彼等ガ生キテ行ク途ヲ拓キ、生業ヲ以
テ自分ノ自活ノ途ヲ拓クト云フヤウニ
一ツ指導シテ、戴キタイ、又其ノ配分
等モ從ツテソレニ應ジテ再考慮ノ願ヒ
タイ、斯ウ思フノデアリマスガ、是等
ノ點ニ付キマシテノ御所見ヲ承リタイ
ト思フノデアリマス、更ニ庶民金庫ニ
三億圓ヲ御充テニナツテ、彼等ニ生業
資金ヲ貸出シテヤルト云フ御話デ結構

ト思フノデアリマスガ、此ノ中ニハ勿
論海外同胞モ含ミマスシ又遺家族トカ
傷痍軍人等ノ生業扶助ヲモ含ンデ居ル
モノト私ハ了承シテ居リマスガ、一體
是ハ何時カラ御實施ニナルノデア
ルカ、或ハ此ノ生活保護法案ガ實施後
於テ御實施ニナルノデアルカ、今モウ
御實施ニナツテイラツシヤルノデア
ルカ、此ノ點ヲ承リタイト思フノデア
リマス、更ニ若シ之ヲ御實施ニナルトス
レバ、此ノ生業扶助ヲ受ケル對象ニナ
ツテ居ル人間ハ恐ラク擔保等ノモノニ
付テハ、殆ド餘リサウ云フモノヲ持
テ居ナイ者ガ多インデヤナイカト思ヒ
マス、庶民金庫ニ借リニ參リマス時
ニ、彼等ニ或程度ノ査定デ以テ簡單ニ
貸出シテ戴クト云フ途ヲ拓ケテ居ルノ
デアリマスガ、此ノ點ヲ具體的ニ伺
ヒタイト思フノデアリマス、更ニ御
貸出ニナリマス三千圓ノ金ハ新開御
貸ニナリマスノデスカ、ソレトモ封鎖
デゴザイマスノデスカ、折角金ハ借リ
タケレドモ、ソレガ實際ニ封鎖カ何
カデ以テ又更ニソレヲ新開ニ換ヘナケ
レバナラヌト云フヤウナ問題ガ残ルノ
デアハ、彼等ノ生業ニ迅速ニ行ハレナイ
ト云フコトニナリマスノデ、此ノ點ニ
付アドウ云フ風ニ政府テ御處理ニナツ
テイラツシヤイマスガ、此ノ點ヲ承リ
タイト思ヒマス、此ノ他ニ更ニ...

○委員長(男爵高木喜寬君) チョット
江口委員ニ申上ゲマス、成ルベク質疑
重複シナイヤウニ、又昨日ハ時間ガタ
ツブリアツタノデアリマスガ、缺席ナ
サツテ居リマス、今日ハチロツト長ク
ナルトイケマセヌカ...

○江口文雄君 簡單ニ申上ゲマス、現
物給與ト云フコトモ御認ニナツテイラ
ツシヤイマスガ、現物給與ヲ此ノ生活
保護法ノ中ニ御認ニナツテイラツシヤ
ルカドウカ、是モ一ツ承リタイト思ヒ
マス、更ニ此ノ間カラ問題ニナツテ居
リマス民生委員デゴザイマスガ、民生
委員モ從來ノ方面委員ニ付テ相當問題
ガアル點ヲ御認ニナツテイラツシヤ
ルデアリマシテ、從ツテ民生委員令、
此ノ案ノ十項ニ依リマス、原則トシ
テ其ノ儘方面委員ガ民生委員トナルト
云フコトニナツテ居リマスガ、是ハ餘
リ今迄ノ御話ヲ承リマシテ、私達ノ氣
持ヲ申シマシテモ適當デナイト思ヒマ
スノデ、事務ノ側面ニハハドウシテモ
必要デアルト云フコトハ重々承知致シ
マスガ、第十項ハ此處ニ特ニ明記サレ
ズニ置カレタラドウデアアルカト云フ點
ヲ承リタイト思ヒマス

○政府委員(高木喜寬君) 生業扶助ニ
重點ヲ置イテ生活扶助ヲ成ルベク少ク
シテ行ク、出來レバ生業扶助ダケデヤ
ツテ戴クヤウニト云フ風ニ強イ御話、
全く御同様ニ存ジテ居ル次第デゴザイ
マス、唯備ケナイ病人デアリマス、
カ或ハモウ非常ニ取ツテ居ル人
ト云フヤウナ者ガ、是ハアルノデア
リマシテ、斯ウ云フ人ニ付テハ何トモ
リマセヌノデ生活扶助ヲヤツテ行カ
ケレバナラナイ、或ハ又職ノ見付カル
迄ノ間ノ生活扶助ト云フモノハ、是ハ
ドウシテモ必要ダト思ヒマスガ、働キ
得ル者、殊ニ今度ノ生活保護法ノ對象
ニナリマスモノハ、從來ノ救護法等ノ
對象トハ、其ノ點大ニ趣キ異ニ致ス
ノデアリマス、壯年ノ者或ハ働キ得
ル者ガ相當山對象ニナツテ居ル、從
ヒマシテ御述べ戴キマシタ生業扶助ニ重
點ヲ注グト云フコトハ、全く同様ニ考
ヘテ居リマス、地方等デモ是等ノ點ハ
十分注意ヲ致シマシテヤルヤウニト云

フ風ニ考ヘテ居リマス、是ノ費用等モ
豫算ノ當時ニハ一應一人四百圓ト云フ
コトデアリマシタノデスカ、ドウモ帶
ニ短シク長シト云フノデアリマス
ガ、サウ云フ譯デ若干上ゲル必要ガ
アルト云フノデ、約一千圓位ニ上ゲル
ト云フヤウナ風ニ交渉シテ居リマス
ノデ、恐ラクサウ云フ風ニ決メテ行ケ
ルデヤナイカト思フテ居リマス、サウ致
シマス、生業扶助、殊ニ合同ノ仕事
ヲヤリマスレバ成立チ得ルモノガ多
イト思ヒマス、是等ノ點ヲ地方廳ノ第一
線ニモ徹底致シマシテ、御趣旨ノヤウ
ニヤリタイト非常ニ強ク考ヘテ居ル次
第デアリマス、ソレカラ庶民金庫カラ
ノ三千圓ノ生業資金ノ貸付ノ問題デス
ガ、此ノ點ハ昨日モ大臣カラ此ノ委員
會テ御述べアアリマシタヤウニ、對象
ヲ引揚民職業者、其ノ他生活困難者ト云
フコトニ致シマシテ、限定ヲ致シテ居
リマセヌ、生活困難者デアリマスレバ
全部借リ得ル譯デアリマスノデ、此ノ
點モ通牒ニモ明カニ致シテ居リマス
シ、限定ヲセズニ、要スルニ企業能力
カアツテ、之ヲ與ヘルコトニ依ツテ獨
立シ得ルト云フ者ハ、其ノ對象ガ引
揚民デアラウト、或ハ遺家族デアリマ
セウト、ヤツテ行クト云フコトニ相成
ツテ居リマス、イツカラ實施スルカト
云フ御話デゴザイマシタガ、此ノ點ハ
モウ既ニ先月ノ初メ頃カラ、大藏大臣
厚生大臣テ御決定ニナリマシテ、ヤ
ウニト云フ風ニ御督促ヲ受ケテ居
タノデアリマスガ、色々實際ノ手續
ヤ何カノ關係デ、マダ十億ノ貸付ノ方
ハ第一線徹底シテ居ラナカッタヤウ
ナ狀態デゴザイマス、先月ノ末ニ此ノ
通牒ガ地方ヘ出マシテ、ソレカラ先月
ノ二十七、八日デアリマシタカ、庶民

○政府委員(高木喜寬君) 生業扶助ニ
重點ヲ置イテ生活扶助ヲ成ルベク少ク
シテ行ク、出來レバ生業扶助ダケデヤ
ツテ戴クヤウニト云フ風ニ強イ御話、
全く御同様ニ存ジテ居ル次第デゴザイ
マス、唯備ケナイ病人デアリマス、
カ或ハモウ非常ニ取ツテ居ル人
ト云フヤウナ者ガ、是ハアルノデア
リマシテ、斯ウ云フ人ニ付テハ何トモ
リマセヌノデ生活扶助ヲヤツテ行カ
ケレバナラナイ、或ハ又職ノ見付カル
迄ノ間ノ生活扶助ト云フモノハ、是ハ
ドウシテモ必要ダト思ヒマスガ、働キ
得ル者、殊ニ今度ノ生活保護法ノ對象
ニナリマスモノハ、從來ノ救護法等ノ
對象トハ、其ノ點大ニ趣キ異ニ致ス
ノデアリマス、壯年ノ者或ハ働キ得
ル者ガ相當山對象ニナツテ居ル、從
ヒマシテ御述べ戴キマシタ生業扶助ニ重
點ヲ注グト云フコトハ、全く同様ニ考
ヘテ居リマス、地方等デモ是等ノ點ハ
十分注意ヲ致シマシテヤルヤウニト云

○政府委員(高木喜寬君) 生業扶助ニ
重點ヲ置イテ生活扶助ヲ成ルベク少ク
シテ行ク、出來レバ生業扶助ダケデヤ
ツテ戴クヤウニト云フ風ニ強イ御話、
全く御同様ニ存ジテ居ル次第デゴザイ
マス、唯備ケナイ病人デアリマス、
カ或ハモウ非常ニ取ツテ居ル人
ト云フヤウナ者ガ、是ハアルノデア
リマシテ、斯ウ云フ人ニ付テハ何トモ
リマセヌノデ生活扶助ヲヤツテ行カ
ケレバナラナイ、或ハ又職ノ見付カル
迄ノ間ノ生活扶助ト云フモノハ、是ハ
ドウシテモ必要ダト思ヒマスガ、働キ
得ル者、殊ニ今度ノ生活保護法ノ對象
ニナリマスモノハ、從來ノ救護法等ノ
對象トハ、其ノ點大ニ趣キ異ニ致ス
ノデアリマス、壯年ノ者或ハ働キ得
ル者ガ相當山對象ニナツテ居ル、從
ヒマシテ御述べ戴キマシタ生業扶助ニ重
點ヲ注グト云フコトハ、全く同様ニ考
ヘテ居リマス、地方等デモ是等ノ點ハ
十分注意ヲ致シマシテヤルヤウニト云

○政府委員(高木喜寬君) 生業扶助ニ
重點ヲ置イテ生活扶助ヲ成ルベク少ク
シテ行ク、出來レバ生業扶助ダケデヤ
ツテ戴クヤウニト云フ風ニ強イ御話、
全く御同様ニ存ジテ居ル次第デゴザイ
マス、唯備ケナイ病人デアリマス、
カ或ハモウ非常ニ取ツテ居ル人
ト云フヤウナ者ガ、是ハアルノデア
リマシテ、斯ウ云フ人ニ付テハ何トモ
リマセヌノデ生活扶助ヲヤツテ行カ
ケレバナラナイ、或ハ又職ノ見付カル
迄ノ間ノ生活扶助ト云フモノハ、是ハ
ドウシテモ必要ダト思ヒマスガ、働キ
得ル者、殊ニ今度ノ生活保護法ノ對象
ニナリマスモノハ、從來ノ救護法等ノ
對象トハ、其ノ點大ニ趣キ異ニ致ス
ノデアリマス、壯年ノ者或ハ働キ得
ル者ガ相當山對象ニナツテ居ル、從
ヒマシテ御述べ戴キマシタ生業扶助ニ重
點ヲ注グト云フコトハ、全く同様ニ考
ヘテ居リマス、地方等デモ是等ノ點ハ
十分注意ヲ致シマシテヤルヤウニト云

○政府委員(高木喜寬君) 生業扶助ニ
重點ヲ置イテ生活扶助ヲ成ルベク少ク
シテ行ク、出來レバ生業扶助ダケデヤ
ツテ戴クヤウニト云フ風ニ強イ御話、
全く御同様ニ存ジテ居ル次第デゴザイ
マス、唯備ケナイ病人デアリマス、
カ或ハモウ非常ニ取ツテ居ル人
ト云フヤウナ者ガ、是ハアルノデア
リマシテ、斯ウ云フ人ニ付テハ何トモ
リマセヌノデ生活扶助ヲヤツテ行カ
ケレバナラナイ、或ハ又職ノ見付カル
迄ノ間ノ生活扶助ト云フモノハ、是ハ
ドウシテモ必要ダト思ヒマスガ、働キ
得ル者、殊ニ今度ノ生活保護法ノ對象
ニナリマスモノハ、從來ノ救護法等ノ
對象トハ、其ノ點大ニ趣キ異ニ致ス
ノデアリマス、壯年ノ者或ハ働キ得
ル者ガ相當山對象ニナツテ居ル、從
ヒマシテ御述べ戴キマシタ生業扶助ニ重
點ヲ注グト云フコトハ、全く同様ニ考
ヘテ居リマス、地方等デモ是等ノ點ハ
十分注意ヲ致シマシテヤルヤウニト云

金庫ノ各地方ノ代表者ヲ庶民金庫デ集メマシテ、此處デ又此ノ點ニ付テ具體的ナ打合せヲ致シテ居リマス、是ガズツト徹底ヲ致シテ参リマスレバ、今月中頃ニハ地方デ實際ニ窓口ヘ行ツタ場合ニ命出ルト云フヤウナコトニ相成ルヲラウト思ツテ居リマスガ、通牒モ未日ニ出タ筈デゴザイマス、ソレカラ打合せモ致シテ居リマス、ソレカラ地方廳ニ對スル指示ハ通牒ヲ出シマシタ外ニ、今月ノ五日ニ全國ノ内務部長、教育民生部長ヲ集メテ居リマシテ、ソコデ保護法ノ大體ヲ準備、三千圓ノ貸付ニ付テ打合せヲ致スコトニ致シテ居リマス、尙地方廳ニ「プロック」會議ヲ開キマシテ、今月十二日迄ノ間ニ至府縣ノ課長或ハ事務擔當者ニ一應本省ノ者カラ口デ其ノコトヲ更ニ傳ヘルコトニナツテ居リマス、從ヒマシテ、其ノ會議デモ濟ミマスレバ、地方デモ庶民金庫ノ方モ打合せガ濟ンデ居リマス、地方廳ノ方ニモサウ云フ打合せガ濟ンデ居リマスカラ、出來ルコトニ相成ルノデヤナイカ、遅レマシテ大變申譯ノナイコトデゴザイマスガ、斯様ニナツテ居リマス、ソレカラ擔保ノ問題ニ付テ御尋デ……其ノ前ニチヨツト申上ゲテ置キマスガ、此ノ三千圓ノ貸付ヲシマス迄ノ間ノ緊キト致シマシテ、御承知ノ萬世俱樂部ト云フ社團法人ガアリマスガ、萬世俱樂部カラ融資ヲ願ヒマシテ、一千數百萬圓ト思ヒマスガ、其ノ萬世俱樂部ト、ソレカラ庶民金庫ト、ソレカラ同胞援護會ト、此ノ三者ノ共同デ一千數百萬圓ノ金ヲ萬世俱樂部ノ保證ニ依リマシテ貸付スル、是ガ今ノ十億ノ金ガ動キマス迄ノ緊キト云フ譯デアリマシテ、地方廳ヘ之ヲ流シテ居リマス、ソ

ンヤウナコトニナツテ居リマス、ソレカラ擔保ノ問題ニ付テ御話デゴザイマシタガ、是ハ引揚民或ハ職災者等ニ、物的ナ擔保、或ハ人的擔保モ得難イコト云フヤウナコトモアリマスガ、一應一人ノ人的ナ保證ヲ持テバ、一人ノ人ガ借リラレルト云フコトニナツテ居リマス、ソレカラ數人共同ニ於キマシテハ、擔保ハ必要ナシ、御互ヒノ共同事業者ガ御互ヒニ連帶ノ責任ヲ負フコト云フヤウナ恰好デ、ソレデ宜シイコト云フヤウナコトニナツテ居リマス、ソレカラ三千圓貸シタ場合ニ、一體新圓ハ幾ラ出スカト云フ點デアリマスガ、此ノ點既ニ或ハ決ツタカモ知レマセヌノデスガ、一兩日前迄ニ私ガ聽イテ居リマシタ所デハ、マダ決ツテ居ラナカッタデアリマスガ、是ハ三分ノ一位ヲ新圓ニシテ、アト三分ノ二ヲマア封鎖テ行クト云フヤウナコトデアリヨリ外ハナイノデヤナイカト思ヒマス、半分ドウダト云フ風ナコトガアリ、三分ノ一、三分ノ二ニナラウトシテ居ルト云フ風ニ一兩日前ニハ承リマシタデアリマシテ、恐ラク今日アタリハ決ツテ居ルノデヤナイカ、妙クモ此ノ五日ノ内務部長會議迄ニハ之ヲ決メル、サウ云フコトニナツテ居リマス、若干ノ新圓ヲ「ブラス」致シマシテ、残りヲ封鎖テ行クト云フヤウナコトニナツテ居リマスソレカラ民生委員ノ問題ノ要旨ノ第十項ノ點デゴザイマスガ、昨日モチヨツト御質問ガアリマシテ申上ゲタデアリマスガ、此ノ民生委員令ハ、方面委員令ヲ廢止致シマシテ、新ラシク民生委員令ヲ作ルコト云フコトニナリマスルト、此ノ民生委員ノ方ハ地方ノ推薦委員會ヲ町村デ

作ツテ戴イテ、推薦委員會ニ民生委員ノ候補者ヲ推薦シテ戴ク、ソレヲ都道府縣ニ設ケマシタ銓衡委員會デ銓衡ヲシテ、サウシテ厚生大臣カラ委嘱ヲスルト云フヤウナ順序ニナリマシテ、相當手間ガ掛カルデアリマス、サウナリマスト此ノ穴ガ空キマシテ、大事ナ此ノ民生委員ノ仕事ニ支障ヲ來スヤウナコトガアツテハ困ルト云フヤウナコトデ、一應斯ウ云フ案ニ致シタノデアリマスガ、衆議院デモ此ノ點ニ付テハ至ク御同様ノ御意見ガゴザイマシテ、昨日モ申上ゲマシタヤウニ、是ハ事務的ニ若干斯ウ云フ手續ヲヤツテ、新ラシク設ケル、而モ色々ナ地方廳ノ仕事等ニ差支ノナイ程度ノ機關ヲ置イテ、出來ルダケ早イ機會ニ民生委員ヲヤリ替ヘルト云フヤウナ方針ニ致シタイト云フ風ニ考ヘテ、勅令ノ方モ斯様ナ趣旨ヲ書イテ、御公布ヲ願フコト云フヤウナ風ニシタイト云フ風ニ考ヘテ居リマス、近日出ルコトニナラウト思ヒマス

○委員長(男爵高木喜寬君) 外ニ御質問ハゴザイマセヌカ
○政府委員(葛西嘉資君) 先程ノ國民健康保險ノ點ニ關シマスルアレデアリマスガ、是ハ大變申譯ナイデアリマスケレドモ、國民健康保險法ノ第十三條ニ「第十一條ノ規定ニ依リ組合ニ付其ノ組合員タル資格ヲ有スル者ノ二分ノ一以上組合員タル場合ニ於テ地方長官必要アリト認メ其ノ組合ヲ指定シタルトキハ」ト云フ條件ガアリマス、二分ノ一以上組合員タル場合ニ於テ地方長官必要アリト認メ其ノ組合ヲ指定シタルトキハ組合員タル資格ヲ有スル者ハ總テ組合員ト爲ルモノトス、斯ウ云フコトニナツテ居リマス、所定ノ二分ノ一ノ者ガ組合員ニナツテ居ッ

テ、サウシテ地方長官ガ必要デアルト認メマシタナラバ當然組合員ニナル、組合員ニナツタモノハ第八條ノ規定ニ依リマシテ保險料ハ全部組合員ガ當然メナケレバナラス、ソレヲ納メナイ場合ニ於テハ、或ハ徵收金ヲ滯納スル場合ハ市町村稅ノ例ニ依ツテ色々處分ガ行ハレルト云フ風ナコトニ相成ツテ居リマス
○江口文雄君 組合員ニ入ツタ者ハ要スルニ組合費ヲ強制徵收ガ出來ル譯デセウ、處ガ組合員ニ入ツテ居ナイ者デスネ、例ヘバ三分ノ二組合加入ノ申込ガアツテ、後ノ三分ノ一ハ申込ンデナイト云フ際ニ、其ノ人モ強制的ニ入ラナケレバナラス義務ガアルカト云フコトデスナ、入レバ無論組合費ヲ拂ハネバナラスガ、三分ノ一ガ入ツテナクテモソレハ強制的ニ入ラネバナラスコトニナルカ、サウダトスレバ復員者、引揚者ガ澤山歸ツテ居リマスガ、未加入ノ人ガ澤山歸ツテ來テ居ル譯デスガ、ソレガ三分ノ一以上ニナツタ場合ハドウナルカ、ソレカラ現在組合ニ加入シテ居ツテモ其ノ中カラ脱退ハ自由カ、又脱退ラシタガ爲ニ總數ノ三分ノ二以下ニ組合員ガ減少シタル場合ハドウナルカ、今迄ハ非常ニソレガコンガラカツテ居リマシテ、健康保險組合ヲ運営シテ行ク御ニ當ツテ居ル者ハ非常ニ實際問題トシテ困ツテ居ル、君ハ是非入ラナケレバナラス、入ツテ組合費ヲ納メナケレバナラスト強ク言フテモ宜イノカ、或ハ言ハレヌノカ、其ノ邊ガハツキリシテ居ナイ
○政府委員(葛西嘉資君) 十三條ノ規定ニ依リマシテ、二分ノ一以上ガ組合員ニナツテ居ツタ場合ニ地方長官ガ必要アリト認メタ時ニ其ノ組合ヲ指定致シマ

スト、當然其ノ者ハ組合員ニ入ラナケレバナラスコトニナルデアリマス、地方長官ノ指定ガナケレバ入ラスデモ宜イ譯デアリマス、三分ノ二アラウト五分ノ四アラウト地方長官ノ指定ト云フコトガアル場合ノ條件デゴザイマス、ソレカラ脱退ニ關スル規定ガアヲ作ル場合ニ脱退ニ關スル規定ガアル、十二條デアリマシタカ、組合員ノ加入及ビ脱退ニ關スル事項ト云フノガアリマス、組合員ノ方ノ規定ニアルノデアリマス、費用ノ組合員ノ負擔ノ關係ハ是モ或ハ間接ツテ居リマシタラ、後デ訂正ヲ許シテ戴キタイノデアリマスガ、組合費ハ御承知ノヤウニ皆差ガアリマシテ、極ク低イ負擔ノ能力ノナイ者ニ付テハ組合費ヲ免除スルト云フコトニ組合費規約ノ中ヲ規定シテ居ルモノガアルヤウニ思ヒマス、サウ云フ場合ニハ勿論サウ云フ人ハ假令組合員ニナリマシテモ、保險料ハ持タナイデアリマシテ、併シ組合員デアリマスカラ、其ノ組合ノ利益ハ受ケル譯デゴザイマス、サウ云フ風ナコトニナツテ居ルヤウニ思ヒマス、尙後程保險局ノ方カラ人ガ參ルサウデアリマスカラ、間違ツテ居リマシタラ、其ノ際ハ訂正ヲサシテ戴キタイト思ヒマス
○委員長(男爵高木喜寬君) 江口委員ハモウ宜シウゴザイマスカ
○江口文雄君 ハア、宜シウゴザイマス
○委員長(男爵高木喜寬君) 大體質疑ハ終了シタヤウニ思ヒマスガ、是デ質疑ヲ打切ツテ宜シウゴザイマスカ
(異議ナシト呼ブ者アリ)
○委員長(男爵高木喜寬君) 實吉委員ニ申上ゲマスガ、先達テノ貴方ノ御質問ニ對スル復員者ノ御答ガ間違ツテ

新聞ニ傳ヘラレテ居リマスノデ、チヨツト明カニシタイト云フコトヲ復員省ノ方ガ申サレテ居リマス

○政府委員(荒尾興功君) 昨日榊原サシカラ未復員者ノ調査ニ付キマシテ御質問ガゴザイマシテ、私ガ御答ヘ致シマシタ部分デ、調査ノ時期ニ關シマシテ、多少誤ツテ傳ヘラレテ居ルヤウデアリマスガ、是ハ未復員者ノ家庭ニ取リマシテハ極メテ重大關心事デゴザイマスカラチヨツト御説明ヲ追加サセテ戴キタイト思ヒマス、昨日申上ゲマシタヤウナ方法デ調査ハ復員ノ開始以來續行シテ居ルモノデゴザイマスガ、本格的ノ調査ガナカク行ハレマセヌ理由ハ、外地ノ司令部ガ外地ニ於ケルソレトノ報告ヲ處理シタル後ニ歸ツテ參リマスノデ、最近北方地域ヲ除キマシテ、大部隊ノ集團歸還ハ大キナ部分ガ終ツテ居リマスノデ、從ツテ是等ノ司令部ガ八月ノ中旬ニ相當數歸ツテ參リマシタ、是等ノ司令部ノ中、部隊ノ移動、若シクハ人事ノ異動ヲ受ケテ居ルモノヲ現在集合中デアリマシテ、九月中旬迄本格的ノ準備ヲスルノデアリマス、然ラバ是等ノ調査ハ何時頃終ハルカ、其ノ結果最終ノ處理、或ハ生存者ノ最後ノ保護ノ方法ヲドウ云フ風ニスルカ、ソレデ何時其ノ調査ガ終ハルカト云フコトデアリマスガ、今ノ所九月中旬迄本格的ノ準備ヲ進メテ、出來レバ、本年度内ニ北方地域ヲ除イタ其ノ他ハ一應完了シタイト云フ熱意ヲ以テ仕事ニ努力シテ居ル次第デアリマス、我々ト致シマシテハ、御留守宅ノ心持ト同様ノ氣持デ此ノ仕事ヲ完成シタイト思ツテヤツテ居ル譯デアリマスガ、多少誤ツテ傳ヘラレテ居ルヤウナ部分モアリマスノデ、チヨツト申上

ゲテ置キマス
○委員長(男爵高木喜寬君) 質疑ハ終リマシタノデ、是ヨリ討論ニ入ル譯デアリマスガ、其ノ前ニ皆様ニ御諮リ致シマスガ、懇談會ニシタラドウカト思ヒマス、如何デアリマスカ
(賛成)ト呼ブ者アリ
○委員長(男爵高木喜寬君) ソレデハ是ヨリ懇談會ヲ開キマス
午前十一時三分懇談會ニ移ル
午前十一時三十八分懇談會ヲ終ル

○委員長(男爵高木喜寬君) 此ノ程度デ懇談會ヲ閉ヂマシテ、午前ハ是デ打ちリマシテ、午後ハ一時カラ開會致シマシテ討論ニ移リタイト思ヒマスガ……
○木内四郎君 ドウデスカ、時間ガアリマスカラ午前中ニ濟マセテシマツタラ

○委員長(男爵高木喜寬君) ドウデスカ皆サシ、午前中續クテヤリマスカ、御贊成ナラマダ二十分アリマス
(賛成)ト呼ブ者アリ
○委員長(男爵高木喜寬君) 贊成多數ノヤウデスカ、ソレデハ續行致シマス、是ヨリ討論ニ移リマス、木内委員

○木内四郎君 私人法案ニ贊成スル者デアリマス、此ノ法案ノ趣旨ハ、國ノ責任ニ於テ最低生活ヲ保障シヨウトスルモノデアリマシテ、戰爭ノ結果、幾多ノ犠牲者ヲ出シ、非常ニ多クノ人ガ生活困難ナ状態ニ陥ツテ居リ、又現ニ更ニ陥ラウトシテ居ル際ニ於キマシテ、此ノ法律ニ依リマシテ、國ノ責任ニ於テ最低生活ヲ保障サレト云フコトハ非常ニ結構ト思ヒマス、勿論此ノ法律ノ規定ニ依リマシテハ、尙多少挿入シテ戴イタ方ガ却テ宜イノデヤナ

イカト思フヤウナ規定ガナイデモアリマセスケレドモ、要スルニ問題ハ、法ノ運用デアリ、又人ノ問題デアルト思フノデアリマスカラシテ、政府當局ニ於カレマシテハ、特ニ其ノ運用ト民生委員等ニ適當ナ人ヲ得ルコトニ努メラレマシテ、本法ノ目的達成ニ努メラレムコトヲ切望シテ止マナイ次第デゴザイマス、尙此ノ生活保護ハ之ヲ實行致シマスルト云フト、國庫ニ重大ナ負擔ヲ及スモノデアリマスカラシテ、之ノ實行ニ當リマシテハ、成ルベク生活保護ヲシナケレバナラナイヤウナノ數ヲ少クスル意味ニ於キマシテ、職ヲ失ツテ居ル人ニ職ヲ與ヘルヤウニ、而モ職ヲ與ヘルニ當リマシテモ、非生産的ナ仕事デアリマセヌデ、生産的ナ仕事ヲ與ヘルヤウニシテ、サウシテ國庫ノ負擔ヲ少クシ、同時ニ我が國ノ此ノ生産増強ニ貢獻サレルヤウナ風ニ御考ヲ願ヒタイト思フノデアリマス、尙同ジ趣旨ニ依リマシテ、此ノ保護ヲ行ハル場合ニ於キマシテモ、度々各委員カラモ御意見ガアリマシタヤウニ、生活ノ扶助ヲ與ヘテ行クヨリモ、成ルベク生業扶助ニ力ヲ注ガレマシテ、生活ノ扶助ヲ與ヘル方ヲ出來ルダケ少クスルヤウナ風ニ努メラレタイト思フノデアリマス、ソレカラ尙先程申シマシタヤウニ、此ノ財政上非常ニ大キナ負擔ヲ伴フコトデアリマスノデ、勿論此ノ保護ハ必要ナ保護ハ、飽ク迄之ヲ實行シナケレバナラニ當リマシテハ、其ノ保護ヲ與ヘルニ當リマシテハ、國庫ノ重大ナル負擔ト云フ點モ考ヘテ、成ルベク濫ニ流レナイヤウニ、政府ニ於カレマシテ特ニ注意サレムコトヲ希望致シマシテ、私ハ本案ニ贊成致シタイト思ヒマス

○委員長(男爵高木喜寬君) 前田委員
○伯爵前田利男君 私人贊成スル一人デゴザイマス、只今木内委員ヨリ御述ベニナツタ點ガ御同感ノ點ガ澤山ゴザイマスカラ、唯極ク簡單ニ申上ゲマシ、民生委員ハ其ノ地方ノ經驗アル公私施設ノ者ト能ク協調シマシテ、高潔ナル人格ト、仁愛ノ精神ヲ具備シテ、而モ正義ニ立脚シ、他ノ如何ナル力ニ對シテモ屈シナイト云フ誠意ヲ極度ニ要求スルノデゴザイマス、ソレデゴザイマスカラ、當局ニ於カレマシテハ、特ニ此ノ點ニ御注意ニナリマシテ、地方ト當ニ連繫ヲ御取リニナリマシテ、屢々懇切ニ有效適切ナ御指導ヲナサレマシテ、萬遺憾ナキヲ期セラレタイト云フノガ、私ノ希望デゴザイマス

○板谷順助君 私人遅レ馳セニ參リマシテ……大體此ノ法案ハ贊成致シマスガ、先般來、委員各位ト政府當局ノ間ノ質問應答ヲ承リマスルト、ドウモ生活保護ノ範圍ガハツキリシテ、居ナイ、勿論生活保護ニ付テハ、今日非常ニ困ツテ居ル人々ヲ救フト云フコトハ、司令部ノ命令デモアリ、或ハ又國民ト致シマシテ、義務觀念ヲ以テ救ハナケレバナラヌコトハ當然デアリ、當然デアリマスガ、私ハ今日日本ノ現狀ガ所謂敗戰國ノ苦シミヲ受ケテ、殊ニ財源ハ殆ド富ノ再分配ヲサレ、又國家モ國民モ有ラニル貧弱ナドニ底ニ陥ラムトシテ居ル現在ノ状態デアリマス、デアアルカラシテ我ガ國ヲ建直スニ付テハ、何ト云フモ國民皆勞主義、如何ナル人間ト雖モ今日働カザル者ハ食フベカラズト云フヤウナ方針ノ下ニ、非常ナ決心ヲ持ツテ國家ノ前途ニ處サナケレバナラヌト云フ現狀デアリマ

ス、然ルニ此ノ法案ヲ見マスルト、勿論海外ノ引揚者、或ハ、戰災者、其ノ他ノ非常ニ困ツテ居ル人々ヲ國家ノ力ヲ以テ、國家ノ義務トシテ之ヲ保護シナケレバナラヌト云フコトハ當然デア

ル、當然デアリマスガ、先般來私ハ大臣ノ御話ヲ承リマスルト云フト、何トシテモ失業對策ニ之ヲ結び付ケテ居ルノデアリマス、從ツテ此ノ法案ニ對シテモ、失業者トシテ百八十八萬六千人ヲ計上シテ居ル、私ハ失業對策ハ別ニ考フベキモノデアツテ、失業者ノ中ニ斯ウ云フ救護シナケレバナラヌ人々ガアルトシテモ、之ニ結び付ケルト云フコトハ穩ヤカデナイト云フコトヲ申上

ゲテ居ルノデアリマスガ、是ハ一朝運用ヲ誤リマシタカラバ、情民ヲ作ルト云フ私ハ原因ニナリハシナイカト思フ、有ラヌハ、現在ノ國民或ハ勤勞

大衆、有ラヌハ國民ト云ヒマスルカ、殆ド、道義ガ類レテ居ツテ、樂アルシテ遊ンデ食ハツト斯ウ云フ氣分デアル、斯ウ云フ氣分ガ非常ニ漲ツテ居ルノデアリマス、デアリマスカラ此ノ法案ヲ執行スル上ニ於テ、政府當局ハ最モ御考ニナラナケレバナラヌコトハ、大臣ハ先般來三十億計上シテ居ルコト云フケレドモ、四十億、五十億ニナルカモ分ラヌト云フコトヲ仰シヤツテ居ルカ、一體此ノ財源ヲドウスルカ、現在ノ状態デハ國民齊シク御互ヒガ此ノ敗戰ノ苦シミヲ味ハナケレバナラヌ、斯ウ云フ時代デアリマスカラ、先般來委員ノ方々モ色々申サレマシタケレドモ、此ノ運用ト云フコトニ付テハ、餘程御注意ヲ願ハナケレバナラヌト、私ハ思フ、殊ニ地方ノ民生委員ノ選任ト云フコトニ付テハ色々御考ニナツテ居ルデアリマ

ウケレドモ、所謂從來ノ方面委員ノヤ

○委員長(男爵高木喜寬君) 前田委員
○伯爵前田利男君 私人贊成スル一人デゴザイマス、只今木内委員ヨリ御述ベニナツタ點ガ御同感ノ點ガ澤山ゴザイマスカラ、唯極ク簡單ニ申上ゲマシ、民生委員ハ其ノ地方ノ經驗アル公私施設ノ者ト能ク協調シマシテ、高潔ナル人格ト、仁愛ノ精神ヲ具備シテ、而モ正義ニ立脚シ、他ノ如何ナル力ニ對シテモ屈シナイト云フ誠意ヲ極度ニ要求スルノデゴザイマス、ソレデゴザイマスカラ、當局ニ於カレマシテハ、特ニ此ノ點ニ御注意ニナリマシテ、地方ト當ニ連繫ヲ御取リニナリマシテ、屢々懇切ニ有效適切ナ御指導ヲナサレマシテ、萬遺憾ナキヲ期セラレタイト云フノガ、私ノ希望デゴザイマス

○板谷順助君 私人遅レ馳セニ參リマシテ……大體此ノ法案ハ贊成致シマスガ、先般來、委員各位ト政府當局ノ間ノ質問應答ヲ承リマスルト、ドウモ生活保護ノ範圍ガハツキリシテ、居ナイ、勿論生活保護ニ付テハ、今日非常ニ困ツテ居ル人々ヲ救フト云フコトハ、司令部ノ命令デモアリ、或ハ又國民ト致シマシテ、義務觀念ヲ以テ救ハナケレバナラヌコトハ當然デアリ、當然デアリマスガ、私ハ今日日本ノ現狀ガ所謂敗戰國ノ苦シミヲ受ケテ、殊ニ財源ハ殆ド富ノ再分配ヲサレ、又國家モ國民モ有ラニル貧弱ナドニ底ニ陥ラムトシテ居ル現在ノ状態デアリマス、デアアルカラシテ我ガ國ヲ建直スニ付テハ、何ト云フモ國民皆勞主義、如何ナル人間ト雖モ今日働カザル者ハ食フベカラズト云フヤウナ方針ノ下ニ、非常ナ決心ヲ持ツテ國家ノ前途ニ處サナケレバナラヌト云フ現狀デアリマ

ス、然ルニ此ノ法案ヲ見マスルト、勿論海外ノ引揚者、或ハ、戰災者、其ノ他ノ非常ニ困ツテ居ル人々ヲ國家ノ力ヲ以テ、國家ノ義務トシテ之ヲ保護シナケレバナラヌト云フコトハ當然デア

ル、當然デアリマスガ、先般來私ハ大臣ノ御話ヲ承リマスルト云フト、何トシテモ失業對策ニ之ヲ結び付ケテ居ルノデアリマス、從ツテ此ノ法案ニ對シテモ、失業者トシテ百八十八萬六千人ヲ計上シテ居ル、私ハ失業對策ハ別ニ考フベキモノデアツテ、失業者ノ中ニ斯ウ云フ救護シナケレバナラヌ人々ガアルトシテモ、之ニ結び付ケルト云フコトハ穩ヤカデナイト云フコトヲ申上

リ方ヲ見ルト云フト、縁故、情實ニ依ツテ左右セラル、ト云フコトガアル、又醫療ノ機關ニ於キマシテモ、是モ病人ハ勿論援テ保護シテヤラナクテバナラズガ、何時迄モ病院ニ置クト云フ譯ニハ行カナイ、或程度迄病人ハ早ク直サセテ、醫療ノ設備モ出來ルダケ充實サセテ、サウシテ出來ルダケ一人前ノ人間トシテ世ノ中ニ出テ働カセル必要ガアルト思フノデアリマス、從ツテ恐ラクハ今後、大臣ガ此ノ財源ニ付テ色々御考ニナツテ居ルダラウケレドモ、國家ノ現狀カラ見マシテ、或ハ此ノ三十億ノ財源ヲ抽出スルコトニ付テモ、私ハ容易チヤナイト思フ、大藏大臣ハ、何モ彼モ財源稅カラ取ルト云フコトヲ屢々仰シヤツテ居ル、有ラエトル方面ニ皆此ノ財產稅ガブツカカツテ居ル、デアリマスカラ、委員諸君カラ色色御話ガアツタノデ、私ハ諄々ハ申上ゲマセメケレドモ、生活保護法ガ日本ノ社會政策トシテノ試金石チヤナイカト私ハ思フノデス、從ツテ失業者ヲ救濟スルト云フコトニ付キマシテハ、速カニ社會保險制度ノ確立ヲ圖ツテ、サウシテ兩々相俟ツテ其ノ運用ヲ期セラレムコトヲ希望致シマス

ニ、又不公平ニナラナイヤウニ、生活ノ保護ヲ與フベキ人間ヲ明瞭ニ表ハシマシテ、ソレニ依ツテ一方ハ、國民ノ何人ガ當然保護ヲ受ケナケレバナラズカト云フコト、又國民自身モ、自分ハ保護ヲ受ケラレルノデアルト云フコトヲ了解スルヤウナ規定ヲ置イテ賈ヒタイト思フノデアリマス、サウジシマセスト、折角大ニ豫算ヲ費シテ、國家ガ平等ニ保護シヨウ、何人ヲモ優先サセズニ等ニ保護シテヤラウト云フ、此ノ國家ノ眞意モ徹底シナイ處ガアルノデアリマスカラ、此ノ點ヲ私ハ希望シテ贊成ヲスル者デアリマス、ソレカラ他ノ方カラモ御話ガアリマシタガ、要スルニ法ノ運用ガ最モ大切デアリマスカラ、民生委員ノ御監督或ハ御指導ト云フコトニ付テハ一層ノ御努力ヲ願ヒマシテ、各法規ノ運用ニ付テハ御注意ヲ願ヒタイト思フノデアリマス、要スルニ贊成ヲ致スモノデアリマス

○委員長(男爵高木喜寬君) 他ニ御意見ハゴザイマセムカ、別ニ御意見ガナイヤウデゴザイマスカラ、是ニテ採決ヲ致シタイト思ヒマスガ、宜シウゴザイマスカ

○委員長(男爵高木喜寬君) ソレデハ原案贊成ノオ方ノ御起立ヲ御願ヒ致シマス

(議員起立)

○委員長(男爵高木喜寬君) 全會一致可決致シマシタ、一言御挨拶ヲ申上ゲマス、連日ニ互リ開カレマシタ此ノ委員會ガ圓滑ニ運バレマシタノハ、全ク委員諸君ノ御熱心ノ結果デアリマシテ深ク御禮ヲ申上ゲマス、尙會議中御懇切ニ御答辯下サイマシタ政府委員ニモ御禮ヲ申上ゲマス、又其ノ他本法案ニ

關係シテ、出席シテ戴イタ方々ニモ御禮ヲ申上ゲマス、之ヲ以テ散會致シマス

午前十一時五十九分散會
出席者左ノ如シ

委員長 男爵高木 喜寬君
副委員長 子爵京極 高鏡君
委員 公爵島津 忠承君
公爵三條 實春君
侯爵黒田 長禮君
伯爵前田 利男君
子爵北小路三郎君
子爵實吉 純郎君
子爵安藤 信昭君
子爵神原 政春君
小山 松吉君
男爵奥田 剛郎君
男爵北大路信明君
男爵小原謙太郎君
木内 四郎君
板谷 順助君
正田貞一郎君
中山 壽彦君
江口 文雄君

國務大臣 厚生大臣 河合 良成君

政府委員 復員事務官 荒尾 興功君
厚生事務官 葛西 嘉資君
同 上山 顯君